

文武両道の精神

本日、全校生徒702名の新生・富士見中学校が、創立80周年を迎える令和8年度の第一歩をしっかりと踏み出しました。順調なスタートです。富士見中学校には、昭和22年の創立以来、文武両道の精神が脈々と受け継がれています。本校では、文武両道の「文」を授業をはじめとする「学習」、「武」は部活動・クラブ活動・習い事などをはじめとする「自主的な体験活動」と捉えています。文武両道の精神を大切にし、生徒一人一人の個性や能力を伸ばす教育を推進することで、本校の学校教育目標『知・徳・体』のバランスのとれた日本一の富士見中生」の実現を図っていきます。

本校には80名程の職員がいます。一人一人の専門性を生かし、生徒一人一人を多面的に支援することのできる強みを最大限に活かしていきたいと考えています。地域・保護者の皆さまには、引き続き、本校の教育活動に対するご理解・ご協力を宜しくお願いいたします。

令和8年4月8日

熊谷市立富士見中学校長 田沼良宣

